



前小だより

ひたちなか市立前渡小学校
令和6年度学校だよりNo.3
令和6年5月31日(金)

今を変えれば未来が変わる

運動会へのご協力ありがとうございました

25日(土)に行われた、令和6年度、第78回運動会の開催にあたりましては、保護者の皆様、地域の皆様にはたいへんお世話になりました。天気にも恵まれ、児童も練習の成果を十分に発揮できたことと思います。また、前日の会場準備、そして当日の会場片付けの際には、PTA会長様を始めPTA役員の皆様、そしてたくさんの保護者の皆様にご協力をいただきました。本当にありがとうございました。

開会式の中でも話をさせていただきましたが、6年生にとっては小学校生活最後の運動会になりました。この6年の間には、新型コロナウイルス感染症の影響で、思うような運動会の開催が難しい年もありました。このコロナ禍を境に、運動会そのものの内容も大きく様変わりしましたが、全力で走る姿、仲間と協力する姿、学年を超えた大人数で表現をする姿に感動させられるのは、いつまでも変わらない運動会の醍醐味ではないかと思えます。

総合運動公園での開催も2年目になり、昨年度からいくつか修正をいたしました。学校としては、本番を想定しての練習、テントや道具の運搬、会場の下見や前日準備等、体育主任を中心に年度始めから準備を進めて参りました。今回の運動会で得た成果と課題を検証し、今後の教育活動に生かしていきたいと考えておりますので、保護者の皆様、地域の皆様には引き続きのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

文責 校長 菊池雅明

地域の皆様、ボランティアの皆様にお世話になっております



2年生は学区探検に、6年生は校外写生会に、そして4年生は手話体験学習を行いました。それぞれの活動、学習で、地域の皆様、ボランティアの皆様のご協力をいただいております。学校を離れての活動、ゲストを招いての学習は、毎日の授業では得られない貴重な体験であり、我々教職員にとっても学びの機会になっております。ご協力いただいた地域の皆様、ボランティアの皆様、ありがとうございました。

馬渡埴輪製作遺跡



古墳時代の5世紀末から6世紀に埴輪を製作していた工場の跡です。本郷川の小支流に面する台地上にあり、水や粘土、燃料など埴輪製作に必要な条件が整った場所であったと考えられます。昭和40年から実施された発掘調査の結果、窯跡19基、工房跡12基、粘土採掘坑25基以上のほか、溝跡も確認されています。また工人達の住居跡2基も一緒に確認されるなど、全国的にも類例の少ない遺跡です。現在は「馬渡はにわ公園」として整備されています。

(ひたちなか市ホームページより)

前回の学校だよりの中で、「地域の自慢できる場所を紹介してください」とお願いしたところ、地域の方から「馬渡はにわ公園」を紹介いただきました。埴輪については、6年生が社会科の授業の中でも学習します。また、本校には遺跡調査に詳しい職員もおりますので、質問等がありましたら遠慮なくお問い合わせください。

